

おたがいサマーズ (第19号 平成30年7月25日)

日差しが厳しく、アイスクリームが美味しい季節が訪れました。

ニュースによると熱中症での搬送がすでに約1万人を超えるなど、今年も酷暑という呼び方がぴったりくる暑さとなっています。この季節にいつも煩わしい蚊さへも、35℃以上の環境では活動しないそうです。自然の生き物でさえ危ぶむ気温です。どうかお気を付けて、水分、塩分を適度に摂取するようによしくお願いします。

7月19日、一人住まいで認知症高齢者の方の庭の剪定を行いました。おたがい様隊、老人会、近所の人々と、総勢7名で実施しました。身内の方の初盆に向けて、家を片付けたいとの意向です。一日で終わることができなかつたので、残りについては後日行うことになりましたが、作業の隊長（74歳）は、「また続きをやる！！」と元気一杯。

続きの作業は21日に行われ、その時は総勢12名で実施しました。朝7時に作業を始めてから、1時間半程度で終了しました。剪定くず袋を4袋ほどトラックに積み、すっかり綺麗になりました！（自画自賛！）

この方は「いつまでも、今まで生活してきた場所で住み続けたい」と考えています。それを地域の住民の皆は「支えていこう」と心に決めています。

デイサービスを週2回、ホームヘルパーを週1回と支援体制はありますが、その手の届かない所は必ずあります。そこで重要になるのが、地域の支え合いです。

ご本人へは「シニアクラブへの参加」、「子ども見守り隊への参加」を提案しています。それが叶えば、メンバーの誰かが送り迎えをする形になるでしょう。

こうした支え合いにおいて大事なことは、「携わる皆が、生き生きと支援を行う」ことです。それ自体が、支えられる側だけでなく支える側の介護予防にもつながると考えています。

7月と8月の協議体では、ふくつミニバスのことを話し合います。これまで何度も協議体で話題に上がっていたミニバス。もっと使いやすいものにするにはどうしたらいいか、みなさまのご意見を聞かせてください。



暑い日が続いています。紙面で涼風を送ります。
(写真は大分県)



こんなことしています！

● 7月18日

みやま市で開催された「福岡県生活支援コーディネーター連絡会」に協議体メンバー3名と参加しました。協議体における話し合いの中から、新たに開始したサービスについて、中間市・宗像市・うきは市から事例発表がありました。



● おたがい様隊 活動状況

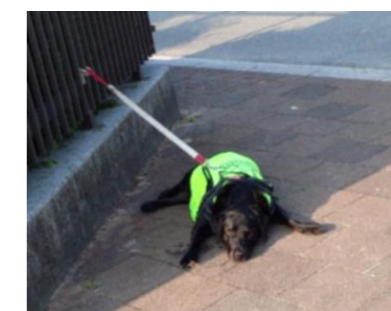
台風7号・大雨洪水（土砂災害避難勧告等）関連の作業がありました。

※数件の網戸修理作業で腕前が上達しました。注文、承っております。(090-7391-1840 則武)

- 07月2日 … 隊員3名で、独居高齢者方雑草刈取り
- 07月3日 … 隊員4名で、台風で落下した壁シート貼付け
- 07月4日 … 隊員2名で、台風で落下した雨樋（独居高齢者方）修理
- 07月8日 … 隊員11名で、通学路雑草刈取り
- 07月10日 … 高齢者福岡駅～自宅送迎
- 07月14日 … 隊員2名で、独居高齢者方網戸修理
- 07月15日 … 隊員3名で、独居高齢者方不燃物処理
- 07月17日 … 隊員2名で、独居高齢者方生ゴミ処理
- 07月19日 … 隊員7名で、独居高齢者方庭木剪定
- 07月21日 … 隊員12名で、独居高齢者方庭木剪定

今後のスケジュール

協議体 第23回	8月22日(水)
市役所 別館大ホール	18:00～19:30
協議体 第24回	9月26日(水)
市役所 別館大ホール	18:00～19:30



清水さんの愛犬ハルちゃんもバテております……。

問い合わせ ● 連絡先

- 市役所窓口 高齢者サービス課（中村、桑森、花田）：0940-43-8298
 - 生活支援コーディネーター 問い合わせ（清水、則武）：080-3180-8839（清水）
- 地区での取り組みに関するご相談、ご質問など、話し合いへの参加もしますよ！